

# 新たな北海道教育推進計画策定の方向性

## 1. 策定に当たって

Society5.0の到来などの社会情勢の変化やGIGAスクール構想の進展など、教育を取り巻く環境の変化や関係計画等を踏まえつつ、道民が、教育施策に対する理解促進や具体的な取組のイメージを持つことが出来るよう、簡潔で分かりやすい構成に再構築する

**社会情勢** 人口減少や少子高齢化の進行、情報技術やグローバル化の進展、産業構造の変化、経済格差の拡大や二極化などにより、人々の価値観や生活様式、ワークスタイルの変化など

**教育環境** 学習指導要領の改訂やICTを活用した教育、学校における働き方改革の推進、中教審による「令和の日本型学校教育」の答申など

**関係計画** ・教育基本法の理念の実現などを図るための「教育振興基本計画」を参酌  
・本道教育の振興に関する施策方針を定めた「北海道総合教育大綱」を踏まえる

## 2. 構成の見直し

### (1) 分類の見直し

これまでの内容を維持しつつ、**分類を6から3に再編・統合**

【現計画】

【新計画】

目標1	社会で生きる力の育成	【知】	分類1	子どもたちの生きる力を引き出す教育の推進	【知】 【徳】
目標2	豊かな人間性の育成	【徳】			【体】
目標3	健やかな体の育成	【体】			
目標4	学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進	【家庭・地域】	分類2	学びの機会を保障し質を高める環境の確立	【体制】
目標5	学びをつなぐ学校づくりの実現	【体制】			
目標6	学びを活かす地域社会の実現	【生涯・文化】	分類3	地域と歩む持続可能な教育の実現	【家庭・地域】 【生涯・文化】

### (2) 施策項目の見直し

新設、類似の統合、分割、関係項目への分散記載により、**施策項目を30から21に見直し**

	現計画	新計画
新設	—	SDGsの推進
統合	キャリア教育の充実	キャリア教育の充実
	産業教育の充実	
	食育の推進	健康教育の充実
	健康教育の充実	
	生涯学習の振興	生涯学習の振興
	社会教育の振興	
	学校の施設・設備の充実	安心・安全な教育環境
	学校安全教育の充実	
分割	芸術文化活動の推進	芸術文化活動の推進
	文化財の保存及び活用の推進	
分割	いじめの防止や不登校児童生徒への支援の取組の充実	いじめ防止の取組の充実 不登校児童生徒への支援の充実
分散	理数教育の充実	コミュニケーション能力の育成
	読書活動の推進	家庭教育支援の充実
	体験活動の推進	学校段階間の連携・接続の推進
		※関係項目に分散

### (3) その他

- ・2章（現状説明）と4章（施策説明）で**重複する図表や説明の精査、関連ページの追記**
- ・施策項目に対応する**SDGsのロゴ**や道教委関係HPへの**二次元バーコードの追記**など

## 3. 今後の予定

<R3年> 7月～ 諮問、骨子作成

<R4年> 4月～ 素案作成 6月～ 原案作成 9月～ パブコメ 10月～ 計画案作成

<R5年> 1～2月 答申、最終調整 3月 計画決定